

## グリースの注油方法

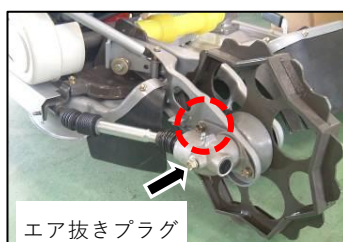
所要時間：5分

必要な道具：グリースガン、グリース、ウェス

※各作動部のグリースや潤滑油不足は、部品の個着などの**故障や不調の原因となります**。  
 グリースや潤滑油は消耗します。必ず始業前に作動部の動作確認を行ってください。  
 注油はベルトやプーリーなど動力伝達部に油分が付着しないように注意してください。  
 万一、油分が付着した場合には油分を取り除いてください。

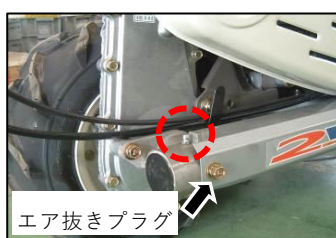
### ① 機体を平らなところに置き、グリースニップルと、注油位置を確認する

前輪ギヤボックス



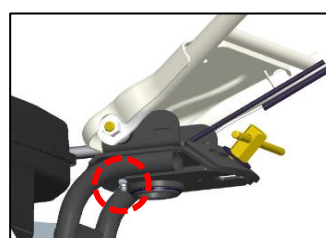
エア抜きプラグ

後輪ギヤボックス



エア抜きプラグ

ハンドル下回転部



※機種によってグリースニップルが付いている場所や数量が異なります。また、グリースを注入前にエア抜きプラグを緩めて圧力を逃がす場所があります。詳細は取扱説明書で事前にご確認ください。  
 ※グリスを注入する前に、機体が倒れないように安定した状態に固定してあることを確認ください。

### ② グリースガンをグリースニップルに押し当てて、グリースを注入してください。余分なグリースは拭き取り、部品を取外した場合は元通り取付てください。



グリースニップル



グリースガン

※ エアが入った状態では、グリースが上手く出ない場合があります。グリースガンのエア抜きを十分に行って、グリースが出るのを確認してください。

※設備・道具がない場合はお近くの販売店にご依頼ください。